



作成日 2010/07/13
改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 BPリキッド(GHS)
製品コード CE-F02-1344
供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号 03-5419-6206
FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約 GHS分類

分類基準に該当しない

GHSラベル要素

注意書き
予防策 眼、皮膚、衣類に付けないこと。(P262)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

対応 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

保管 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)
取り扱った後、手を洗うこと。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。(P403+P233)

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
(メタ)アクリル酸エステル共重合体	50～60%	不明	登録済み	公表	非公開
鉱油	0.2～0.4%	不明			非公開
水	40～～50%	H2O			7732-18-5

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び 鉱油(法令指定番号:168)
有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合		水で数分間注意深く洗うこと。 口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置		
消火剤		水、強化液、泡消火剤、粉末消火剤、ハロゲン化消火剤
特有の消火方法		このもの自体には可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護		適切な保護具(保護服、保護手袋、保護眼鏡)及び適切な呼吸用保護具(送風マスク、自給式呼吸器)を着用する。
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置		作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項		流路を毛布・土壌等を用いてせき止め、河川、湖沼への流出を防止する。 河川、湖沼へ流入した場合は、必要に応じ、警察署・消防署・都道府県市町村の公害関連部署・河川管理局・水道局・農協・漁協等に連絡を取る。
封じ込め及び浄化の方法及び機材		大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、ポンプで汲み取る。 少量の液体の場合、バーミキュライト、砂、土等不燃材料に吸収させ、空容器に回収する。後で廃棄処理する。
二次災害の防止策		漏出した場所の周辺には、ロープを張り等の措置を行い、関係者以外の立ち入りを禁止する。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い	技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 取扱い後は、手、顔などを良く洗う。
保管	安全取扱注意事項 安全な保管条件	取扱い後は、うがい、洗眼、手洗いを励行する。 直射日光、高温、多湿を避け、換気の良好な場所に保管する。 保管時の温度は5℃以下あるいは40℃以上とならないようにする。 最初の容器内でのみ保管すること。
	安全な容器包装材	
8. ばく露防止及び保護措置		
設備対策		取扱いは換気のよい場所で行う。
保護具	呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	防塵マスク、簡易防塵マスク。 保護手袋(ゴム手袋) 保護眼鏡 長袖作業衣
9. 物理的及び化学的性質		
外観	物理的状態 形状 色	液体 液体 乳白色
臭い		微臭

臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		7.0-9.0(水で50%希釈品)
融点・凝固点		融点:約0°C
沸点、初留点及び沸騰範囲		沸点:約100°C
引火点		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限 上限	データなし データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.1g/cm ³
溶解度		水に可溶
n-オクタノール／水分配係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		3000mPa・s
動粘性率		データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	知見なし。
化学的安定性	一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。
危険有害反応可能性	知見なし。
避けるべき条件	凍結させないこと。
危険有害な分解生成物	知見なし。

11. 有害性情報

鉱油として

急性毒性(経口)	ラットLD50: > 5000mg/kg
急性毒性(経皮)	ラットLD50: > 5000mg/kg
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	ラットLC50=2.18mg/L(ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	ウサギ:軽度の刺激性
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	ウサギ:軽度の刺激性
呼吸器感作性	モルモット:皮膚感作性なし
皮膚感作性	モルモット:皮膚感作性なし
生殖細胞変異原性	ラット体細胞in vivo変異原性試験:陽性
発がん性	IARC:グループ3
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットの吸入暴露により肺への影響が報告されている。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	ヒトへのばく露で廃および皮膚への影響が報告されている。
吸引性呼吸器有害性	ヒトで吸入により油性肺炎又は化学性肺炎の報告がある。

12. 環境影響情報

情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

汚染容器及び包装

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意
国際規制

海上規制情報
Marine Pollutant
Transport in bulk
according to
MARPOL

該当しない
Not applicable
Not applicable

国内規制

73/78,Annex II ,and
the IBC code
航空規制情報
陸上規制
海上規制情報
海洋汚染物質
MARPOL 73/78 附
属書II 及びIBC コー
ドによるばら積み輸
送される液体物質
航空規制情報

該当しない
該当しない
該当しない
非該当
非該当
該当しない

15. 適用法令
労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

消防法
海洋汚染防止法
外国為替及び外国貿易法

非危険物
有害でない物質(施行令別表第1の2)
輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報
記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものですので、特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。